

事務事業名	休日・夜間急病診療所運営費等補助金										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	006	説明	01	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 46 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	・藤沢市医師会が運営する休日・夜間急病診療所(保健医療センター・藤沢市医師会館併設)の運営費に対して補助する。 ・湘南東部医療圏(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)及び鎌倉市において輪番で実施する休日眼科救急医療の運営費に対して補助する。 ・藤沢市薬剤師会が南休日・夜間急病診療所で実施する薬剤師派遣事業の運営費に対して補助する。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したもの。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市救急医療運営費等補助金交付要綱						
事業実施内容	藤沢市医師会が運営する休日・夜間急病診療所(保健医療センター・藤沢市医師会館併設)、湘南東部医療圏(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)及び鎌倉市において輪番で実施する休日眼科救急医療、藤沢市薬剤師会が南休日・夜間急病診療所で実施する薬剤師派遣事業それぞれの運営費に対して補助を行った。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた休日・夜間急病診療所の円滑な事業運営のため、休日・夜間急病診療所運営事業費補助金を増額し交付した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主な内容
	125,836 千円	負担金補助及び交付金	125,836 千円	休日・夜間急病診療所運営事業費補助金 他
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	125,836 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金	11,000 千円	
		県支出金	5,070 千円	
	その他( )			
	一般財源	109,766 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.60人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.60人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度								
コスト	行政費用 A	115,613	118,280	115,622	132,964								
	(1)現金を伴う支出 (千円)	115,624	118,279	115,622	131,455								
	事業費(支出済額)	114,660	117,307	114,702	125,836								
	償還金利息	0	0	0	0								
	人件費合計(①+②+③)	964	972	920	5,619								
	①常時勤務職員等の給与等	917	914	866	5,368								
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0								
	③退職金相当額	47	58	54	251								
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	1,509								
	①減価償却費	0	0	0	0								
	②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	1,509								
	③不納欠損額	0	0	0	0								
	④その他( )	0	0	0	0								
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	269.30	429,317	273.13	433,060	265.72	435,121	302.90	438,968					
成果実績	指標名	休日・夜間急病診療所取扱患者数	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績	22,094	単位	18,960	単位	4,847	単位	6,585	単位				
数値で表せない効果		補助事業であること、また、患者数が増えること自体が成果とは言えないため、目標値は設定しない。											

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	在宅当番医制運営費補助金										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	006	説明	02	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	平成 19 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	藤沢市医師会が運営し、市内医療機関で実施されている在宅当番医制(外科・産科)の運営費に対して補助する。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市救急医療運営費等補助金交付要綱						
事業実施内容	藤沢市医師会が運営し、市内医療機関で実施されている在宅当番医制(外科・産科)の運営費に対して補助を行った。 病院群輪番制運営事業の拡充に伴い、2021年10月から外科の当番医療機関を2か所から1か所へ縮小した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	10,280 千円	負担金補助及び交付金	10,280 千円	在宅当番医制運営事業費補助金
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	10,280 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他( )			
	一般財源		10,280 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト	行政費用 A	12,473	13,133	12,280	16,169			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	12,484	13,132	12,280	14,962			
	事業費(支出済額)	11,520	12,160	11,360	10,280			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	964	972	920	4,682			
	①常時勤務職員等の給与等	917	914	866	4,473			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	47	58	54	209			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	1,207			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	1,207			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他( )	0	0	0	0			
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	29.05	429,317	30.33	433,060	28.22	435,121	36.84
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
	在宅当番医制取扱患者数	-	3,058	-	2,913	-	1,844	-
数値で表せない効果		補助事業であること、また、患者数が増えること自体が成果とは言えないため、目標値は設定しない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	病院群輪番制運営費補助金										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	006	説明	03	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 53 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	藤沢市医師会が土曜・休日及び夜間における二次救急医療として運営し、市内の病院で実施されている病院群輪番制の運営費に対して補助する。また、三次救急医療支援として行われる藤沢市民病院救命救急センターからの転送患者の受入に係る経費を補助する。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したもの。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市救急医療運営費等補助金交付要綱、藤沢市病院群輪番制病床確保対策費補助金交付要綱						
事業実施内容	藤沢市医師会が土曜・休日及び夜間における二次救急医療として運営し、市内の病院で実施されている病院群輪番制の運営費及び、三次救急医療支援として行われる藤沢市民病院救命救急センターからの転送患者の受入に係る経費に対し補助を行った。 なお、病院群輪番制運営事業については、2021年10月から土曜・休日昼間の時間帯に外科の診療を拡充した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	85,946 千円	負担金補助及び交付金	85,946 千円	病院群輪番制運営事業費補助金 他
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	85,946 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他 ( )			
	一般財源		85,946 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
		行政費用 A	79,198	80,054	81,715	91,835				
		(1)現金を伴う支出 (千円)	79,209	80,053	81,715	90,628				
		事業費(支出済額)	78,245	79,081	80,795	85,946				
		償還金利息	0	0	0	0				
		人件費合計(①+②+③)	964	972	920	4,682				
		①常時勤務職員等の給与等	917	914	866	4,473				
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
		③退職金相当額	47	58	54	209				
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	1,207				
		①減価償却費	0	0	0	0				
		②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	1,207				
		③不納欠損額	0	0	0	0				
		④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		184.47	429,317	184.86	433,060	187.80	435,121	209.21	438,968	
成果実績	指標名	病院群輪番制取扱患者数	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	4,606	単位	3,045	単位	4,810	単位	5,563	単位
数値で表せない効果		補助事業であること、また、患者数が増えること自体が成果とは言えないため、目標値は設定しない。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	休日急患歯科診療所運営費補助金										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	006	説明	04	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 51 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	藤沢市歯科医師会が運営する休日急患歯科診療所(口腔保健センター)の運営費に対して補助する。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市救急医療運営費等補助金交付要綱						
事業実施内容	藤沢市歯科医師会が運営する休日急患歯科診療所(口腔保健センター)の運営費に対して補助を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	7,808	負担金補助及び交付金	7,808 千円	休日急患歯科診療所運営事業費補助金
	千円			
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	7,808	分担金・負担金		
	千円	使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他( )			
	一般財源		7,808 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト	行政費用 A	8,679	9,523	8,728	13,697			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	8,690	9,522	8,728	12,490			
	事業費(支出済額)	7,726	8,550	7,808	7,808			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	964	972	920	4,682			
	①常時勤務職員等の給与等	917	914	866	4,473			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	47	58	54	209			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	1,207			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	1,207			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他( )	0	0	0	0			
	市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	20.22	429,317	21.99	433,060	20.06	435,121	31.20
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
	休日急患歯科診療所患者数	-	537	-	607	-	427	-
数値で表せない効果		補助事業であること、また、患者数が増えること自体が成果とは言えないため、目標値は設定しない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------



事務事業名	休日・夜間発熱患者診療事業運営費補助金										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	006	説明	05	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	令和 2 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況下において、市内における発熱患者に対する医療提供体制を確保する必要があることから、藤沢市医師会が実施する休日・夜間発熱患者診療事業に対し、運営費を補助する。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市休日・夜間発熱患者診療事業運営費補助金交付要綱						
事業実施内容	藤沢市医師会が実施する休日・夜間発熱患者診療事業に対し、運営費を補助した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	28,920 千円	負担金補助及び交付金	28,920 千円	休日・夜間発熱患者診療事業運営費補助金
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	28,920 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金	28,920 千円	
		県支出金		
	その他 ( )			
	一般財源			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト	行政費用 A	0	0	16,050	34,809			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	15,748	33,602			
	事業費(支出済額)			14,828	28,920			
	償還金利息			0	0			
	人件費合計(①+②+③)	0	0	920	4,682			
	①常時勤務職員等の給与等			866	4,473			
	②会計年度任用職員の報酬等			0	0			
	③退職金相当額			54	209			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	302	1,207			
	①減価償却費			0	0			
	②退職給与引当金繰入額			302	1,207			
	③不納欠損額			0	0			
	④その他 ( )			0	0			
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	0.00	433,060	36.89	435,121	79.30
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	
	発熱診療事業取扱患者数			人	人	人	人	
	数値で表せない効果	補助事業であること、また、患者数が増えること自体が成果とは言えないため、目標値は設定しない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額  
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出  
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの  
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	産科医師等分娩手当補助金										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	007	説明	01	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	義務的自治事務		
事業概要	市内の産科医療の確保と充実を図るため、分娩を取り扱う産科医等に対し分娩を取り扱った際に支給される手当(分娩手当)についての補助を行う。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。						
対象	3. 団体	市内分娩取扱医療機関				2	機関
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市産科医師等分娩手当補助金交付要綱						
事業実施内容	市内2医療機関に対し、分娩手当の補助を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	2,110 千円	負担金補助及び交付金	2,110 千円	産科医師等分娩手当補助金
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	2,110 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金	2,110 千円	
	その他( )			
	一般財源			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
コスト	行政費用 A	2,199	3,166	3,149	7,999
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,210	3,165	3,149	6,792
	事業費(支出済額)	1,246	2,193	2,229	2,110
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	964	972	920	4,682
	①常時勤務職員等の給与等	917	914	866	4,473
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0
	③退職金相当額	47	58	54	209
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	1,207
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	1,207
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他( )	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		5.12 429,317	7.31 433,060	7.24 435,121	18.22 438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績
	補助対象分娩取扱件数	-	374	-	633
数値で表せない効果		本事業の性質から、医療機関の分娩取扱件数を目標とすることはできないため、目標値は設定しない。			

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	保健医療センター運営管理費										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	009	説明	01	課等の長	関根 達郎	電話	7130

1. 事業概要

事業開始年度	平成 6 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	保健医療センターの管理等施設維持業務について藤沢市保健医療財団に委託し、省エネ等効率化を図りながら適切に施設維持等を行う。また、同財団事務局運営に係る人件費の補助を行う。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。						
対象	3. 団体	公益財団法人藤沢市保健医療財団				1	団体
根拠法令等	その他(要綱等) 公益財団法人藤沢市保健医療財団運営補助金交付要綱						
事業実施内容	①保健医療センターの管理等施設維持業務 ②保健医療センターの案内等受付業務 ③保健医療センター内の情報システム運用管理 ④診療情報案内システムの運用 ⑤人件費の補助						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	121,652 千円	委託料	95,672 千円	保健医療センター運営管理業務
		使用料及び賃借料	3,030 千円	駐車場用地賃借料
負担金補助及び交付金		22,950 千円	保健医療財団(人件費)補助	
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	121,652 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (建物貸付収入)		221 千円		
一般財源		121,431 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.35人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.35人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
		行政費用 A	110,919	160,380	176,291	124,826									
		(1)現金を伴う支出 (千円)	110,661	111,119	126,733	124,930									
		事業費(支出済額)	105,842	107,232	123,055	121,652									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	4,819	3,887	3,678	3,278									
		①常時勤務職員等の給与等	4,584	3,656	3,462	3,131									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0									
		③退職金相当額	235	231	216	146									
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	258	49,261	49,558	-104									
		①減価償却費	0	49,559	49,559	46,559									
		②退職給与引当金繰入額	258	-298	-1	-151									
		③不納欠損額	0	0	0	0									
		④その他 ( )	0	0	0	0									
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		258.36	429.317	370.34	433.060	405.15	435.121	284.36	438.968						
成果実績	指標名	健康・検査外来受診者、及び健康づくり事業利用者	目標	90,171	単位	人	91,305	単位	人	93,106	単位	人	72,787	単位	人
			実績	108,171	単位	人	90,042	単位	人	62,556	単位	人	70,796	単位	人
備考															

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	保健医療センター整備事業費										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	009	説明	02	課等の長	関根 達郎	電話	7130

1. 事業概要

事業開始年度	平成 6 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	保健医療センター施設の適正な運営管理のため、施設及び設備の整備を行う。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。						
対象	4. その他	藤沢市保健医療センター			1	施設	
根拠法令等							
事業実施内容	保健医療センターの老朽化が進んでいる建具の改修工事を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
	支出済額	費目	支出済額(千円)		主要内容
	9,570千円	工事請負費	9,570千円		建具改修工事
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		令和3年度	
	支出済額	費目	支出済額(千円)	常時勤務職員※	
	9,570千円	分担金・負担金		0.25人工	
		使用料・手数料		短時間勤務職員(再任用・任期)	
		国庫支出金		0.00人工	
		県支出金		合計	
	その他( )		0.25人工		
	一般財源		9,570千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
				会計年度任用職員(配置数)	
				0.00人	

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
コスト支出	行政費用 A	0	66,432	21,607	12,364										
	(1)現金を伴う支出(千円)	0	66,130	21,607	11,911										
	事業費(支出済額)		65,158	20,687	9,570										
	償還金利息		0	0	0										
	人件費合計(①+②+③)	0	972	920	2,341										
	①常時勤務職員等の給与等		914	866	2,237										
	②会計年度任用職員の報酬等		0	0	0										
	③退職金相当額		58	54	104										
	(2)現金を伴わない支出(千円)	0	302	0	453										
	①減価償却費		0	0	0										
	②退職給与引当金繰入額		302	0	453										
	③不納欠損額		0	0	0										
	④その他( )		0	0	0										
	市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	0.00	429,317	153.40	433,060	49.66	435,121	28.17	438,968						
成果実績	指標名	健康・検査外来受診者、および健康づくり事業利用者	目標	90,171	単位	人	91,305	単位	人	93,106	単位	人	72,787	単位	人
	実績		実績	108,171	単位	人	90,042	単位	人	62,556	単位	人	70,796	単位	人
備考															

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額  
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出  
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの  
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------



事務事業名	保健衛生総務費										担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	011	説明	01	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	平成 5 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	救急医療機関外国籍市民対策費補助金、藤沢市口腔保健センター再整備資金借入補助金の交付を行う。地域医療に関する一般事務経費。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したものの。				
対象	3. 団体 公益社団法人藤沢市歯科医師会				
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市救急医療機関外国籍市民対策費補助金交付要綱、口腔保健センター再整備資金借入補助金交付要綱				
事業実施内容	藤沢市歯科医師会が行った口腔保健センター再整備事業での資金借入への返済金に対して補助を行った。地域医療に関する一般事務を行い、円滑に事業を実施した。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 3,787 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		旅費	1 千円	会議出席等出張費
		需用費	1,815 千円	消耗品費
		負担金補助及び交付金	1,971 千円	藤沢市口腔保健センター再整備資金借入補助金
財源内訳	R3年度 支出済額 3,787 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金	1,542 千円	
その他 ( )				
一般財源	2,245 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	3.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	3.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
コスト	行政費用 A	2,924	2,944	2,891	46,824
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,935	2,943	2,891	36,562
	事業費(支出済額)	1,971	1,971	1,971	3,787
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	964	972	920	32,775
	①常時勤務職員等の給与等	917	914	866	31,313
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0
	③退職金相当額	47	58	54	1,463
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	10,261
	①減価償却費	0	0	0	0
②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	10,261	
③不納欠損額	0	0	0	0	
④その他 ( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		6.81 429,317	6.80 433,060	6.64 435,121	106.67 438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績
	上記指標名の設定ができない理由	資金借入に対する返済金の補助等のため、指標の設定が困難である。			

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	医師会立看護専門学校運営費補助金							担当課	部課名	健康医療部地域医療推進課						
予算科目コード	会計	01	款	05	項	01	目	01	細目	013	説明	01	課等の長	関根 達郎	電話	7131

1. 事業概要

事業開始年度	平成 25 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	湘南東部医療圏(藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町)における看護師不足の解消を図るため、藤沢市医師会が運営する看護専門学校の運営費に対し、補助を行うもの。 ※本事業は、令和3年度から福祉健康総務課から事務移管したもの。						
対象	3. 団体	公益社団法人藤沢市医師会				1	団体
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市医師会立湘南看護専門学校運営費補助金交付要綱 藤沢市医師会立湘南看護専門学校の運営費の一部を補助した。						
事業実施内容							

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	22,109千円	負担金補助及び交付金	22,109 千円	運営費の一部補助
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	22,109千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他(土地貸付収入)	1,800 千円		
	一般財源	20,309 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
コスト	行政費用 A	25,592	23,753	22,727	27,998					
	(1)現金を伴う支出 (千円)	25,000	24,053	23,029	26,791					
	事業費(支出済額)	22,109	22,109	22,109	22,109					
	償還金利息	0	0	0	0					
	人件費合計(①+②+③)	2,891	1,944	920	4,682					
	①常時勤務職員等の給与等	2,750	1,828	866	4,473					
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0					
	③退職金相当額	141	116	54	209					
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	592	-300	-302	1,207					
	①減価償却費	0	0	0	0					
	②退職給与引当金繰入額	592	-300	-302	1,207					
	③不納欠損額	0	0	0	0					
	④その他( )	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		59.61	429,317	54.85	433,060	52.23	435,121	63.78	438,968	
成果実績	指標名	医療圏の医療機関への就職人数	目標	40	単位	人	実績	32	単位	人
	備考									

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容 令和4年度に湘南看護専門学校が設立後10年を迎えることから、今後の支援のあり方について、2市1町で構成する連絡協議会等で検討していく。	有
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	健康医療部	氏名	齋藤 直昭	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------